



おおたき

＝平成28年＝

2016/6

NO.573

編集・発行／大多喜町役場

☎298-0292

千葉県夷隅郡大多喜町大多喜93

☎0470-82-2111

インターネットホームページ <http://www.town.otaki.chiba.jp/> E-mail info@town.otaki.lg.jp



大多喜町を中心に撮影された
映画「夏美のホタル」
が公開されます

◆主な内容◆

- 地域支え愛サポーター制度……………P4～ P5
- 大多喜高校マンドリン・ギター部…P11
- 議会だより……………P14～ P23
- けんこうカレンダー……………P25





大多喜町がモチーフの小説が
映画化されました。
撮影は、昨夏大多喜町で行われました。

有村架純さん主演 映画「夏美のホタル」 6月11日公開

大多喜町をモデルにした小説が映画化されました。原作の小説『夏美のホタル』は、作者の森沢明夫さんが筒森地区のかど屋商店（作中たけ屋）で実際に体験したことを基に執筆されました。

小説の映画化が決まり、2015年夏にはそうそうたる役者の方々が大多喜町はじめ千葉県内を中心に撮影。現在かど屋商店はシャッターがおりていますが、撮影期間中はロケの中心地として復活しました。

たけ屋商店の親子のモチーフになった2人は、地域の人気者だったそうです。吉行和子さん演じるヤスバあさんのモデルとなった方は、非常に面倒見が良く、優しく慈しみ深い人。光石研さん

演じる恵三さんのモデルとなった方は社交的で、誰とでも打ち解け仲良くなれる人。

映画には、大多喜町の素晴らしい人の温かさや豊かな自然がまるごと入っています。地元の方々の大きな協力もあり、見慣れた風景や人が多くある、大多喜町の絆を繋ぐ映画となっています。

スクリーンで、小説で、ぜひ「夏美のホタル」を感じてみませんか。

監督

・廣木隆一さん

出演者

・有村架純さん
・工藤阿須加さん
・小林 薫さん
・光石 研さん
・吉行和子さん

ほか



Interview

工藤 阿須加 さん

×

大多喜町



映画ストーリー

写真家になる将来の夢と、恋人の慎吾との関係に悩んでいた夏美は父の形見のバイクで思い出の森へ向かう。そこで小さな商店を営んでいる、通称 地蔵さんとヤスバあさん親子に出会い、居候することに。地蔵さんの友人、雲月の不遜な態度を腹立たしく思いながらも、あとを追ってやってきた慎吾も加わり、“たけ屋”での穏やかな生活を楽しんでいた。しかし、ある日、地蔵さんが別れた家族との間に埋められない溝を抱え、長い間苦しんでいたことを知る。

工藤阿須加さんは、NHK連続テレビ小説「あさが来た」での好演も光り、現在人気急上昇中の俳優さんです。

撮影の合間を縫って、映画についての感想、また、大多喜町についてのメッセージを頂戴しました。

——映画の撮影はどうでしたか。

工藤さん…天候に左右されることの多い外での撮影も多かったですが、初めて廣木監督とご一緒して、とてもいい勉強になりました。みっちり鍛えられたと思います。そして、廣木監督のおかげで映画を好きになりましたし、もっと知りたいと思いました。映画では僕が演じた慎吾も成長しますが、慎吾と一緒に僕自身も成長できたかなと思いました。

——最も印象に残ったシーンは。

工藤さん…ブランコのシーンです。僕が一番大切にしていたシーンでもあります。

——大多喜町についてどんな印象を持たれましたか。
工藤さん…初めて来させていただいたんですが…

僕は千葉県内の高校に通っていたのですが、学校の周りには豊かな田園風景が広がっていたので、懐かしさを感じながら撮影に挑んでいました。

——大多喜町で立ち寄ったところはありましたか。

工藤さん…バイパス沿いの居酒屋に監督やスタッフの方たちと行きました。

旅館やホテル、コンビニやラーメン屋など、道も結構覚ええましたよ。

——工藤さん、本当にありがとうございました。



地域支え愛サポーター制度、始めます

町では、今年度から介護予防事業として「地域支え愛サポーター制度」を開始しました。

この制度は、住民のみなさんが介護予防活動を通して地域貢献することを奨励および支援すること、また社会参加活動を通じた介護予防を推進し、高齢者がいきいきと生活する地域社会を作ることを目指すとします。

この制度の登録サポーターは、町で指定した介護予防活動を行った場合にポイントが付与され、それを希望により1年に1回換金できる制度です。

《サポーター》

大多喜町の住民（年齢を問わない）で、大多喜町地域支え愛サポーター制度の登録説明会に参加し、活動登録をした方

《サポートを受ける方》

大多喜町の住民で 65 歳以上の方

対象者



この制度の対象となる活動

＊《施設などで行う介護支援活動》

介護保険施設やデイサービスなどの介護サービス事業所に出向いて行う活動

町内の施設などに出向いて、レクリエーションの実施や施設内の簡単なお手伝いなど

＊《地域での介護予防支援活動》

地域で集会を開催して行う介護予防活動や、町や社会福祉協議会などが行う介護予防教室などでのお手伝いなど

例えば、各地区において介護予防教室を開催することや、町や社協の介護予防教室において参加者の転倒予防のための見守り活動やレクリエーションの実施など

＊《在宅高齢者の介護支援活動》

地域で生活している高齢者が自宅で住み続けられるための活動

高齢者の単独世帯や高齢者のみの世帯のご自宅に出向き、お話の傾聴や簡単な援助などの見守り活動など

サポーターの登録を希望する場合

登録説明会に参加していただきます。説明会では、制度の詳細をご説明させていただきます。今年の開催日は以下のとおりです。参加をご希望の方は担当までお申し込みください。

平成28年 登録説明会開催日程

- ◆日にち 7月28日(木)・9月29日(木)・11月24日(木)
- ◆時間 10時からおおむね1時間程度
- ◆場所 役場中庁舎 保健センター



何かご不明なことがありましたら以下までご連絡ください。

○担当 健康福祉課 ☎82-2168(内線264・267)

歯周病検診を受けましょう

口中の疾患の予防と早期発見・早期治療を行い、高齢期において健康で快適な生活が送れるよう支援するために歯周病検診を実施しています。

《対象者》

大多喜町に住所があり、平成28年度中に41、51、61、71歳となる方。

ただし、歯を治療中の方や歯が1本もない方は対象となりません。

※平成28年度とは、平成28年4月1日から平成29年3月31日をいいます。

《自己負担金》

平成28年度に41、51、61歳の方は500円です。71歳の方は無料で受診できます。

《実施期間》

6月1日から11月30日までの6か月間

《申込み・受診方法》

健康福祉課に申込みし、「歯周病検診票」をお受け取りの上、以下の実施医療機関に予約をして検診を受けてください。

《実施医療機関》 夷隅郡市歯科医師会に加入している下記の医療機関となります。

大多喜町	おおたき歯科医院	いすみ市	杏春堂歯科医院
	さとう歯科医院		片倉歯科夷隅診療所
	若菜歯科医院		いすみ医療センター（歯科）
勝浦市	磯野歯科医院		鈴木歯科医院
	サワキ歯科医院		最首デンタルクリニック
	高梨歯科医院		ジツカタ歯科医院
	なかやち歯科医院		白井歯科医院
	福永歯科医院		草壁歯科クリニック
	鈴木歯科医院		最首歯科医院
御宿町	岩瀬歯科医院		よしの歯科クリニック
	吉野歯科医院		小守歯科
	横山歯科医院		吉田歯科医院
			熱田歯科クリニック
			関歯科医院



【申込み・問合せ】 健康福祉課 保健予防係 ☎82-2168(内線263～265)

千葉県歯・口の健康啓発標語募集

千葉県や千葉県歯科医師会等が主催で、80歳で20本の歯を保つことを目標とした、歯の健康づくり「8020（ハチマル・ニイマル）運動」普及のための標語を募集します。

<内 容>

むし歯や歯周病の予防に関するもの

<応募対象者>

町内に在住、在勤、在学している方

<締め切り> 6月3日（金）

<応募・問合せ>

健康福祉課 保健予防係 ☎82-2168

税金は納期内に納めましょう

6月は、町・県民税の納付月です。6月30日（木）期限内の納付をお願いします。

納税は便利な口座振替をご利用ください。申込手続は、ご希望の町内金融機関、郵便局の窓口で行うことができます。納付書により納付される方は、役場、金融機関、郵便局、コンビニエンスストアでの納税をお願いします。

※納税が困難な方は、開庁日の午前8時30分から午後5時までにご相談ください。

○問合せ 税務住民課 収納対策係

☎82-2122

体力・運動能力調査参加者募集

体力年齢をはかりませんか？

☆日 時：6月5日(日)
受付 9時から10時まで(12時終了予定)

☆場 所：大多喜町B & G海洋センター
大多喜町大多喜486-12

☆対 象：20歳から79歳までの健康な男女

☆参加費：無 料

☆持ち物：室内履きシューズ、タオル、飲み物、運動のできる服装

☆内 容：新体力テスト(年齢別体力測定)

【20歳～64歳】 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、立ち幅跳び、20mシャトルラン

【65歳～79歳】 ADL(日常生活活動テスト)、握力、上体起こし、長座体前屈、開眼片足立ち、10m障害物歩行、6分間歩行

☆注意事項：更衣室はありますが、シャワーの使用はできません。
スリッパでの参加はできません。



大多喜町教育委員の異動について

教育委員会委員長に宮本清氏が選任されました。また平成28年度の委員構成は、次のとおりとなります。

委員長	宮 本	清
委員長職務代理者	加曾利	幸 雄
教育委員	中 村	康 之
教育委員	宇 野	輝 夫
教 育 長	石 井	信 代

※年齢別種目測定を行い、現在の体力年齢がどのくらいか判定します。

※事前申し込みは不要です。

当日大多喜町B & G海洋センターまでお越しください。

問合せ

大多喜町B & G海洋センター
大多喜町大多喜 486-12

☎ 82-2462



児童手当現況届の提出期限は

6月30日です！

現況届は、毎年6月1日の状況を把握し、6月分以降の児童手当等を引き続き受ける要件(児童の監督や保護、生計同一関係など)を満たしているかどうかを確認するための重要な手続きです。
6月分以降の児童手当等を受けるには現況届が必要です。提出がない場合には、6月以降の手当てが受給できなくなりますのでご注意ください。

現況届提出に必要なもの

① 児童手当・特例給付現況届(認印が必要となります)

② 受給者(申請者)の健康保険被保険者証の写し

③ 別居監護申立書および児童の属する世帯全員分の住民票

(注)対象となる児童と住所が異なる場合

④ 児童手当所得証明書(前年分)
(注)今年の1月1日以降に大多喜町へ転入された場合

問合せ

子育て支援課 電話 82-2152

平成28年度まちづくり提言事業2次審査の結果について

町では、町民が主体となり、町の地域資源の活用または定住や交流人口の増加を図ることを目的とした公益性のあるまちづくり提言事業の募集を本年4月に行ったところ、5つの団体から提案がありました。

提案のありました事業について各団体の関係者を交え審査を行った結果、補助対象とする団体が決定しましたので審査の結果をお知らせします。

【採択団体】

(提案書受付順)

団 体 名	事 業 の 概 要
筒森区	一昨年から実施している高塚山のもみじの植栽から、景勝地として多くの人が利用できるように環境整備及び維持管理する事業です。 今後、大多喜町の昔話にある十市姫のものとされる古墳跡などの地域資源の活用、地域住民の繋がりから交流人口の増加がさらに望まれることから採択としました。
下大多喜レンゲ祭り 実行委員会	昨年から引き続き、都市部と農村部の交流の場を提供するだけでなく、地域の団体や地域住民の協力を得て計画されている地域が主導となった事業です。 保育園児や小学生の体験学習の一環としてレンゲの種まきを行うなど、祭り当日には地元特産品の販売を通してPR活動を行い、地域の活性化が見込まれることから採択としました。
田代地区を活性化する会	田代地区で開催されている河津桜の桜まつりの会場の整備及び大多喜町の民話にも登場する田代滝を景勝地として整備する事業です。 今後、地域のPRと既存観光資源の向上と環境整備から交流人口の増加が期待されることから採択としました。
楽しいふるさと創る会	旧老川小学校を中心に町内施設で音楽祭や縁日祭を実施し、今回は芸術祭も実施し、さらに文化を通して地域の活性化を図る事業です。 老若男女問わず、町内外からの多くの交流が見込まれ、交流人口の増加や遊休施設等の有効活用が期待されることから採択としました。

【不採択団体】 1 団体（応募団体の意向により、団体名及び事業概要は公表しません。）

* 審査の内容、事業の詳細については役場企画財政課企画政策係にて閲覧することができます。

* 詳しくは、役場企画財政課企画政策係（電話 82-2112）までお問い合わせください。

6月は動物の正しい飼い方推進月間です

6月は「動物の正しい飼い方推進月間」です。次のことに注意して、動物を適切に飼いましょう。

○動物を飼う前に、周囲に迷惑をかけず、責任を持って最後まで飼うことのできる環境であるかどうか、よく考えましょう。

○飼う動物を選ぶときは、世話の方法やかかりやすい病気、その動物の習性に合った飼い方ができるかどうかを確認しましょう。

○動物からうつる感染症を予防するため、過剰なふれあいは控え、動物にさわった後は必ず手を洗いましょ。

○動物には、迷子札やマイクロチップをつけるなどして、災害時等に放れてしまっても、飼い主が分かるようにしましょ。犬については、首輪等に登録鑑札と狂犬病予防注射済票をつけ

ることが、狂犬病予防法で義務付けられています。

○犬の放し飼いは禁止されています。散歩は犬を制止できる人が短い引き綱で行いましょう。また、しつけや訓練をして、人に危害を加えたり、鳴き声などで近隣に迷惑をかけたたりすることのないようにしましょ。

○飼い犬が人をかんだ時は保健所へ届け出し、かんだ犬が狂犬病の疑いがないかどうか獣医師の検診をうけさせることが必要です。

○猫は屋内で飼いましょう。糞尿や鳴き声等による被害を防止でき、また、感染症や交通事故等の危険から猫を守ることができま。

○飼っている動物の糞尿は、飼い主が責任を持って処理しましょ。

○適正に飼うことができない子

犬・子猫を増やさないために、不妊去勢措置をしましょ。

○やむを得ない事情によりどうしても飼えなくなった場合は、新しい飼い主を探してください。保健所・動物愛護センターでは新しい飼い主探しをお手伝いします。

○愛護動物を虐待したり捨てたりすると、最大100万円の罰金が科せられます。

○愛護動物を殺傷すると、最大で2年の懲役または200万円の罰金が科せられます。

○動物は「命あるもの」です。人と動物との共生に配慮して接しましょ。



はるちゃん
(メス・板谷)



COCOちゃん
(メス・中野)



ねねちゃん
(メス・黒原)

えべちゃん
(オス・黒原)

千葉県動物愛護センター及び同東葛飾支所では、「犬の正しい飼い方・しつけ方教室」を定期的に開催しています。また、学校の授業や地元の勉強会等に講師を派遣して、動物愛護、犬・猫の正しい飼い方、犬のしつけ方及び動物由来感染症等に関する講演をおこなっています。

問い合わせ先

夷隅健康福祉センター(保健所)

Tel 0470-73-0145

千葉県動物愛護センター

Tel 0476-93-5711

公益財団法人千葉県動物保護
管理協会

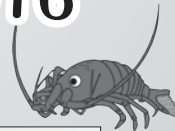
Tel 043-214-7814

ツアー申込先・各種問合せ先

〒298-0212 大多喜町猿稻14
 千葉県夷隅地域振興事務所地域振興課
 ☎82-2211 F A X : 82-4164
 H P : 県民の日夷隅地域行事について
 では「県民の日 夷隅2016」
 で検索

平成28年度

県民の日夷隅地域行事

夷隅体験の旅2016、
夷隅スタンプラリー2016

1

夷隅体験の旅2016

夷隅地域の歴史や郷土食、自然を“体験”できる2つのバスツアーを開催します。

(1) 歴史、郷土食体験ツアー

6月25日(土)

◆行程 勝浦市営駐車場集合(9:00)⇒勝浦朝市⇒八幡岬公園⇒太巻き寿司作り体験(昼食)⇒メキシコ記念公園⇒甲冑・小袖・袴試着体験と大多喜城見学⇒道の駅たけゆらの里おおたき⇒勝浦市営駐車場解散(16:35)

(2) 自然の恵み体験ツアー

7月30日(土)

◆行程 大多喜町観光本陣集合(9:30)⇒ネイチャー体験⇒昼食⇒ブルーベリー収穫体験⇒ハーブ摘み・シロップ作り体験⇒大多喜町観光本陣(16:10)

2

夷隅スタンプラリー2016

夷隅地域の観光スポットを巡り、チーバくんスタンプを押しちゃおう! ご応募いただいた方の中から抽選で素敵な景品をプレゼント。台紙はスタンプ設置場所や夷隅地域振興事務所HPなどから入手できます。



○スタンプ設置期間

6月15日(水)から
8月31日(水)まで

○スタンプ設置場所

かつうら海中公園、いすみ鉄道「国吉駅」、大多喜城分館、月の沙漠記念館など、夷隅地域の観光施設全16箇所

○景品の応募について

スタンプの数に応じて、夷隅地域の特産品やチーバくんグッズが当たる抽選にご応募いただけます。(スタンプ2つから応募可能)

応募締切…9月12日(月)(必着)

○留意事項

・各ツアーの募集人数は30人です。
 ・(要事前申込)(1組4名まで申込可)、申込多数の場合は抽選
 ・参加費は無料です。(※「自然の恵み体験ツアー」では、昼食代について次のとおりご負担いただきます。波の伊八めし「2,000円(お子様サイズ1,000円)」)

○事前申込みについて

・申込期間

①「歴史、郷土食体験ツアー」

5月23日(月)から6月8日(水)必着

②「自然の恵み体験ツアー」

6月27日(月)から7月13日(水)必着

・申込方法は次のとおりです。

・往復はがき

申込者全員の住所、氏名、年齢、性別、代表者の電話番号及び希望のツアー名を明記の上、お申し込みください。※返信用はがき宛名の住所・氏名を記入すること。

F A X

往復はがきと同様の内容を明記の上、お申し込みください。※返信先 F A X 番号を記入すること。

●ちば電子申請サービス(パソコン・携帯電話、スマートフォンから千葉県HPを開き、電子申請サービスをクリック)

マイレール

111



6月11日(土) 大多喜高校 マンドリン・ギター列車が開催されます

大多喜高校では、通学の支えとなっている「すみ鉄道」を、様々な形で応援しています。その活動の一つとして、今年もマンドリン・ギター部による『第9回 マンドリン・ギター列車』が開催されます。

おかげさまで、地域の皆様をはじめ、遠方より足を運ばれるお客様も増えてきました。途中下車可能・予約不要ですので、どうぞご乗車ください。

日程 6月11日(土)

大多喜(11:58発)↓

大原(12:31着)

大原(12:47発)↓

上総中野(13:44着)

上総中野(14:07発)↓

大多喜(14:27着)

○問合せ

千葉県立大多喜高等学校

☎ 82-2621

担当・今井



大多喜町にこのひとあり #8

クラーク・クリスさんー 和風モダンを表現

小田代にのびる煙突から上がる煙。その主はイギリス生まれのクラーク・クリスさんのものです。背丈が大きく威厳漂う風貌から、流ちょうな日本語で芸術と大多喜町を語る優しい陶芸家さんです。陶芸家として活躍するクラークさんは、週の約半分を小田代で過ごし、自宅に隣接されたアトリエで制作活動にいそしみます。自ら薪を割り20時間以上かけて窯焼きを行う作品は、イギリスと日本が融合された「和風モダン」と評され個展を開くほど人気を集めています。

大多喜町を訪れたきっかけは奥さんの家系のルーツが大多喜町にあるから。「東京に近いけれど、田舎の感じが残っているから大多喜町は好きなんです」と話します。クラークさんを慕う弟子の人たちが大多喜町に訪れることもあり、「みんな大多喜町のことを気に入っているよ」と誇らしげに語ります。大多喜町には仲良しの人も多く地元で溶け込むクラークさん。地元の食堂で仲良くなった方や、「大工さん、電気屋さんなどお世話になった方」も多いそうです。かつて大多喜町で育った娘さんも現在デザイナーとして活躍中。大多喜町は芸術を育む土壌にあることをクラークさんは私たちに教えてくれているのかもしれない。





▲渡辺正行氏をはじめ若手芸人の皆さんに
盛り上げていただきました！



第10回「出会いの広場inおおたき」 3組のカップルが誕生しました！

4月3日、日曜日に大多喜町立中央公民館で「いすみ鉄道観光大使の渡辺正行氏協力」による第10回婚活パーティー「出会いの広場 in おおたき」を男性10名、女性9名の参加により開催しました。

パーティーは、参加者全員による1対1の自己紹介を行った後、婚活のイベントとして「ばばちゃん工房」の指導により、男女ペアによる「デコレーション寿司づくり」やフリータイムでは、大多喜城周辺で同日に開催されていた「さくらまつり会場」へ散策に出掛け、桜を見ながら会話を楽しんでいる様子でした。

婚活イベントの途中では、渡辺正行氏と若手の新人芸人さんが数名ずつ婚活会場に参加していただき、恋愛などの真面目なアドバイスや時には持ちネタによる爆笑の渦となるなど大変リラックスした雰囲気の開催となりました。

このイベントは、出会いのきっかけを探している独身の方へ出会いの場を提供し結婚活動を支援するものです。

小学校へ補助教材本「農業とわたしたちの暮らし」が贈られました

JAいすみから大多喜小学校と西小学校へ寄贈された補助教材本「農業とわたしたちの暮らし」の贈呈式が4月6日（水）に行われました。この補助教材本は、地域子どもたちが食・環境・農業への理解を深められる内容になっており、授業などでの活用を予定しています。



▲花崎いすみ農業協同組合代表理事組合長から飯島町長と石井教育長に補助教材本が手渡されました



▲いっぱい勉強します！（西小学校5年生）

ツツジに染まる水月寺で花見会



4月24日（日）、水月寺（小沢又）で、老川地区の方々が約50名集まり花見会が行われました。高齢者の憩いの場として10年以上前から開催されるこの会。ツツジの名所として知られる境内を住職の案内で散策したり、役場健康福祉課が養成し地域で介護予防の普及に尽力されている「はつらつ支援ボランティア」の皆さんによる介護予防講座の実施、勝浦警察署の婦警さんの詐欺被害防止の講話など充実した内容となりました。



交通マナーを守って、安全に

町では、勝浦警察署と町交通安全協会の協力により、小中学校と保育園で春の交通安全教室を実施しています。新年度を迎えるこの時期は、慣れない道路での通学となり、児童・生徒の交通事故が多発する傾向があることから、正しい交通ルール・マナーを身に付けてもらうことが目的です。



▲高学年児童は、自転車の安全な乗り方と交通ルール・マナーを学びました
(大多喜小学校)

園児たちが春の息吹を体験

4月26日（火）、みつば保育園、つぐみの森保育園の園児たちがタケノコ掘り、田植え、牛のお世話などを行いました。初めての体験に目を輝かせながら取り組む園児たちは、地域の方々の手ほどきを受けて「たけのこ見つけた!」「牛さん食いしん坊だね!」など楽しみながら多くの気づきを得ているようでした。



議会だより

編集 議会報編集委員会

平成28年第1回議会定例会3月会議

定例会3月会議が3月3日から16日まで開催されました。

この会議では、町長から提出された条例の制定や補正予算など議案29件が審議され、27件が可決、平成28年度予算が修正可決されました。

また、一般質問は、9名の議員が行いました。

議案の内容や一般質問は、紙面の都合上要約して掲載しています。詳しい内容は、町政資料コーナーや町ホームページの閲覧用会議録をご覧ください。

同意

【同意第1・2号】

大多喜町教育委員会委員の任命について

教育委員5名のうち、平成25・26・27年度の3年間教育委員長を務めた本吉七太郎氏（上原）が3月31日をもって退任されることから、後任として宇野輝夫氏（森宮）を選任することに同意しました。

また、2期8年間教育委員として活躍された加曾利

計画策定

【議案第1号】

大多喜町過疎地域自立促進計画を定めることについて

平成22年に過疎地域の指定を受け、平成23年度からの5年計画で施策を実施し

条例

【議案第2号】

行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

公平性や制度の使いやすさの向上、救済手段の充実拡大を図る観点から行政不服審査法が改正され、4月1日から施行されることに伴い関係条例を改正しました。

【議案第3号】

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

①学校歯科医及び学校眼科医の報酬を引き上げ改正しました。

（学校歯科医）

73,400円／年

←

（学校眼科医）

74,200円／年

←

（学校眼科医）

71,700円／年

←

（学校眼科医）

74,200円／年

②地域おこし協力隊員の報酬を新たに決めました。

（地域おこし協力隊員）

月額20万円の範囲内で町長の定める額。

【議案第4号】

特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例附則第2項の規定によりなおその効力を有するものとされる同条例第4条の規定による廃止前の大多喜町教育委員会教育長の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

人事院及び千葉県人事委員会の勧告に基づき、町長、副町長及び教育長の期末手当を10パーセント引き上げました。

また、給料額約25パーセントの減額措置を平成29年3月31日まで延長しました。

【議案第5号】

大多喜町一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定につ

いて

人事院及び千葉県人事委員会の勧告に基づき、行政職及び介護職給料表の引き上げ改正をしました。

【議案第6号】

固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について

固定資産税の不服申立てについて、申立書類等の写しの交付等の手数料徴収・減免規定を条文に加えました。

閲覧 1件につき200円

写しの交付

交付1件につき200円に1枚につき20円を加えた額。

【議案第7号】

大多喜町過疎地域固定資産税課税免除条例の一部を改正する条例の制定について

町内の特定事業者について固定資産税の課税免除を規定している本条例において、過疎地域自立促進計画が新たに5年間計画されたことに伴い、本条例の失効

期限を平成33年3月31日まで延長しました。

【議案第8号】

大多喜町一般廃棄物処理施設建設基金条例の制定について

設置目的の表現を改める必要が生じたため議案が撤回されました。

【議案第9号】

大多喜町行政不服審査関係手数料条例の制定について

審査請求した書類に関して、閲覧だけでなく写しの交付を請求できるようにしました。

閲覧 1件につき200円

写しの交付

交付1件につき200円に1枚につき20円を加えた額。

【議案第10号】

大多喜町介護予防・生活支援事業等利用者負担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について

介護報酬の改定により町

で定めている負担金徴収条例を改正する他、2区分に分割されていた生活管理指導員派遣事業を一本化するため条例を改正しました。

【議案第11号】

大多喜町企業誘致及び雇用促進に関する条例の一部を改正する条例の制定について

町内に新設（増設）等をする事業者に対し新設奨励金や雇用促進奨励金の交付などの優遇措置を定めている本条例が平成28年3月31日に失効することから、5年間延長し平成33年3月31日までとしました。

【議案第12号】

大多喜町水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

勝浦市から給水されていた川畑の一部について今後、大多喜町から給水を行うことになったため、川畑の一部を給水区域としました。また、伊藤と標記されていた区域を横山に改正しました。

【議案第13号】

大多喜町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

消防団行事や訓練等、基本団員が平常時に行う活動に原則参加しない機能別団員について報酬を引き下げました。

報酬年額（一人）

32,000円

←

11,000円

【議案第28号】

大多喜町一般廃棄物処理施設建設基金条例の制定について

議案第8号として提案され撤回されていた議案ですが、表現を改め再度提出されました。

広域ごみ処理施設の建設が休止になったことから、将来の施設整備に係る財源の確保を図るため基金を設置しました。

日曜議会のお知らせ

6月会議は6月5日(日)、6日(月)午前10時からの予定です。

6月5日は、多くの方々に傍聴に来ていただけるよう、日曜日に開催します。

傍聴はどなたでもできますので、ぜひお越しください。

手続は議会事務局(中庁舎)の傍聴受付で住所、氏名、年齢を記入していただくだけです。

○問合わせ 議会事務局 ☎82-2182

平成27年度 補正予算

【議案第14号】	一般会計補正予算(第9号)
【議案第15号】	鉄道経営対策事業基金特別会計補正予算(第1号)
【議案第16号】	国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
【議案第17号】	後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
【議案第18号】	介護保険特別会計補正予算(第4号)
【議案第19号】	水道事業会計補正予算(第3号)
【議案第20号】	特別養護老人ホーム事業会計補正予算(第2号)
【議案第29号】	一般会計補正予算(第10号)

<一般会計・特別会計>

(単位：千円 △は減額)

会 計	補正額	補正後の 予算総額	主 な 内 容
一般会計(第9号)	2,255,266	7,697,834	・ふるさと基金積立事業 1,088,760 ・ふるさと納税事業 769,411 ・小さな拠点事業(繰越) 7,000 ・観光客誘致事業(繰越) 36,648
鉄道経営対策事業基金特別会計(第1号)	△16,082	40,397	・基金積立事業 △5 ・いすみ鉄道助成事業 △16,077
国民健康保険特別会計(第4号)	53,038	1,622,806	・一般被保険者療養給付事業 60,000 ・保険財政共同安定化事業拠出金 △8,551
後期高齢者医療特別会計(第1号)	1,376	110,267	・後期高齢者医療広域連合納付金 1,376
介護保険特別会計(第4号)	54,585	1,138,059	・居宅介護サービス給付事業 10,000 ・介護予防サービス給付事業 5,000
一般会計(第10号)	217,000	7,914,834	・ふるさと基金積立事業(年度末増額調整) 217,000

<事業会計>

水道事業		補正額	補正後の予定額	主 な 内 容
収益的	収入	△511	500,656	・水道総合対策補助金 606 ・消費税還付金 △1,546
	支出	5,672	505,183	・修繕費(漏水修繕工事) 2,606
資本的	収入	△63,000	28,318	・企業債 △63,000
	支出	△63,051	159,239	・工事請負費 △63,126
特別養護老人ホーム事業		補正額	補正後の予定額	主 な 内 容
収益的	収入	△10,094	290,531	・施設入所介護費収益 △9,562
	支出	△71	290,992	・賄材料費 △1,930

平成28年度一般会計・各特別会計・ 事業会計予算

平成28年度予算の概要は、4月25日発行の
広報おおたき5月号にくわしく掲載されています。



【定例会3月会議審議結果】

議員 議案	根本	吉野 一男	麻生	野村	江澤	小高	渡辺	吉野 僖一	山田	野中	志関	結果
同意第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●		同 意
同意第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●		同 意
議案第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決
議案第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決
議案第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決
議案第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決
議案第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決
議案第6号	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○		可 決
議案第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決
議案第8号	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		撤 回
議案第9号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決
議案第10号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●		可 決
議案第11号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決
議案第12号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決
議案第13号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決
議案第14号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●		可 決
議案第15号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決
議案第16号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●		可 決
議案第17号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●		可 決
議案第18号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決
議案第19号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決
議案第20号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●		可 決
議案第21号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●		修正可決
議案第22号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●		可 決
議案第23号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●		可 決
議案第24号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決
議案第25号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決
議案第26号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決
議案第27号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決
議案第28号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決
議案第29号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 決

*○は賛成 ●は反対

* 志関議長は議事進行のため、採決には加わりません。

町政を問う

一般質問

質問議員	質問事項
のなか まゆみ 野中 真弓	1. 高速バスの運行について 2. ふるさと納税について 3. 国保税の軽減について 4. 学校給食費の軽減について
のむら けんいち 野村 賢一	1. 学校（中学校）統合について 2. ふるさと納税について
やまだ ひさこ 山田 久子	1. ふるさと納税を活用した災害対策等基金の創設について 2. 大多喜町「町民の日」の制定について 3. 「軽」の救急車配備について
こだか よしかず 小高 芳一	1. 平成28年度予算編成について 2. 災害時の危機管理について
わたなべ やすのぶ 渡辺 泰宣	1. 高速バスについて 2. 町内の古道・滝等の整備について 3. 小さな拠点事業について
あそう いさむ 麻生 勇	1. ふるさと納税を活用した人口増対策について
よしの かずお 吉野 一男	1. ふるさと納税について 2. 町長の職務代理者について 3. 高速バスの運行計画について
よしの きいち 吉野 僖一	1. 改良土問題と開発に伴う埋立工事について 2. 大多喜ダムのその後の経過報告と今後の対応について 3. 町長の政策について 4. ふるさと納税感謝券について
ねもと としお 根本 年生	1. 高速バスの件について 2. 新婚世帯の家賃補助について 3. 大多喜高校の存続について 4. 城下散策案内人の育成について 5. 女性の職場における活躍を推進する女性活躍推進法の成立について

一般質問は、町政全般にわたり、議員が町当局に対して、執行状況や政策方針等を質すものです。



高速バスの補助金は青天井か

町長

青天井に補助金を出すつもりはない



野中 眞弓議員

京圏の方への宣伝不足及び関係者との協議不足が原因と推測している。厳しい状況ではあるが黒字化を目指し一人でも多い利用者の増加を図りたい。

問 「品川・大多喜間の直通バスは空気を運んでいる。」と町民の間から多く聞かれる。運行状況の報告を求める。

答 企画財政課長

問

12月の利用者は260名、1月の利用者は551名で合計811名に利用していただいた。大多喜町からの利用者は当初の予定よりも多くなっているが、品川、羽田空港からの利用者が予定より少ない状況である。これは周知不足、東

問 当初の計画では赤字補填の補助金は4年間で9846万円であった。それが今、新たに5539万円追加され4年間で1億5

答

企画財政課長

段階的に利用者を増やし5年目には黒字化したい。これから色々な面で対策をしていかなければならないと考える。

問

宣伝や協議不足というが、今後の見通しはどうか。

385万円にふくらんだ。高速バス運行の赤字補填や補助金は青天井なのか。

答

町長

若い世代の定住化には必ず成功させなければならぬ事業であり、補助金を全て使うという考えはない。1

日も早い黒字化に向けて進めていきたいと思っており、青天井に補助金を出すつもりはない。

問

黒字化の可否は5年経たなくてもわかるはず。黒字の見込みがなければ早期撤退することを考えているか。

答

企画財政課長

当面は、早く黒字化を達成できるように努めたい。

保育料や給食費等の軽減を！

町長

見通しが立った段階で実施したい



野村 賢一議員

問

ふるさと納税を使わずに少子化対策として保育料や給食費等の軽減を実施できないか。

答

町長

少子化対策、定住化対策は町としても積極的に推進しなければならぬ問題であるため、見通しが立った段階で実施していきたいと考えている。

しかし、保育料や給食費の軽減には持続可能な財源が必要となるため、ふるさと基金ではなく、持続可能な財

源の見通しがついた段階で実行に移したい。

問

中学校の統合について、すでに検討するとしているが、現況について伺いたい。

答

教育課長

学級生徒数20人を下回る時期を目安に町内1校にすることが望ましいと提言を受けている。西中学校は4月から3学年全てで学級生徒数が20人を下回るため、今回実施した保護者へのアンケート調査の結果や地域の皆様の意見を聴きながら統合の是非や時期について検討したい。

問

一番大切なのは生徒である。現状では人数が少なく部活動もあまりできていない。生徒のことを考えるのであれば一刻も早く統合に向けて動くべきではないか。

答

教育長

生徒が大勢の中で学習や部活動など様々な活動を体験し得られる力は大きいと考える。今回、保護者に中学校の統合についてのアンケートを実施している中で、その結果を見て、さらには地域住民の皆様のご意見をいただき進めていきたい。



「軽」の救急車の導入を！

総務課長

一つの意見として承りたい



山田 久子議員

筒原、小田代、小倉野、
泉水、板谷2カ所である。

問 救急車の年間出勤回数と1回につき2名以上の一般搬送回数は何回あるのか。

答 総務課長
平成27年のデータでは538回中13件が2名以上である。

問 救急車が進入できない地域は何処があるのか。対象件数は何件ぐらいあるのか。

答 総務課長
町内で9カ所、対象件数は46戸、場所は伊藤、中野、堀切、宇

問 町道の改良率は、平成25年度末で58.9パーセントである。道路改良率とはなにか。

答 建設課長
町道全体に対する幅員が3メートル以上の改良された道路の割合である。

問 町道の拡幅は考えているのか。町が主導で改良を進めてほしいという声があるが。

答 建設課長
区からの意向により町民の皆様と話をし、町と地域が連携して進めていきたい。

問 高齢化に伴い救急車の出勤回数の増

が考えられる。狭い道路が多い本町では「軽」の救急車の導入を検討してはどうか。

答 総務課長
救急業務に関しては夷隅郡市の2市2町の広域行政で進めており、大多喜町が導入するか答えることはできないため、一つの意見として承りたい。

問 河川の流木等や道路への樹木等の自然災害の復旧・減災・予防対策にふるさと納税を用いた基金を創設してはどうか。

答 町長
災害というのは規模もあるが一つの基金では賄えないと考える。

問 防災訓練のあり方について、毎年恒例行事のようになっているのか危機感を持っているのか。

答 総務課長
これまでの警察、消防を含めた災害対策本部の訓練は行っていないが、情報を一元化

災害対策本部全体で防災訓練を

総務課長

直ちに大規模な訓練を行うことは難しい



小高 芳一議員

し関係機関で共有することは重要である。

直ちに大規模な訓練を行うことは難しいが、より実践的な防災訓練ができるよう努めていきたい。

問 当初の計画では庁舎を建築する際に非常用電源を設置する計画だったがなぜ見送りをしたのか。

答 総務課長
当初見込んだ建設費よりも8千万円ほど高くなる見込みだったため、見送らざるを得なかった。今回の3月会議で補正予算を提出しているため、年内に設置したいと考えている。

問 ふるさと納税寄附金の使途は高速バス運行、面白峡遊歩道とあるがそれぞれ基金化してはどうか。

答 企画財政課長
ふるさと納税として積み立てた寄附金は、そのままふるさと基金で管理しているが、別の基金に積み立て適正に管理することにも必要であるため、今年度の決算状況、ふるさと納税額の推移を見て町長と協議していきたい。



大塚山の整備に支援を

産業振興課長 維持管理は地元だが材料費の提供などを行っている



渡辺 泰宣議員

問

大塚山の整備について積極的に協力してくださっている方が高齢になり維持管理が難しくなっている。

前回の一般質問では地元で維持管理をやっていたきたいとの答弁だったが、観光客が多く来ていることもあり、町で整備に対して支援をできないか。

答

産業振興課長 大塚山の維持管理については地元の三条区で管理していただいている。

本年度は万葉集の和

歌を書いた看板の材料費を提供したほか、中

野駅、大塚山、西畑駅にハイキングコースの案内看板を設置する予定である。

また平成28年度はハイキングコースのマップを作製予定である。

問

高速バスについてゴルフ客に優待制度があるときいていいるがどのような制度なのか。

答

企画財政課長 高速バスの利用増大対策事業として、団体利用補助金として10名以上で団体利用する方に対し一人当たり400円以内と定めている。

利用状況としては2月末までに利用された



問

団体はないが、3月に1団体見込まれている。地方創生先行型で実施している小さな拠点事業について、どのような方で会合を行ったのか伺いたい。

答

企画財政課長 市川区、中野新町区、中野本村区、堀切区から各2名、伊保田区、板谷区、三条区、田代区、弓木区、紙敷区から各1名、中野駅前振興会、中野商店街福祉関係者、農業関係者、小湊鐵道関係者、いすみ鉄道関係者に出依頼をし、22名の検討委員で行っている。

城見ヶ丘団地の未売却地について

建設課長 引き続き販売努力をしたい



麻生 勇議員

問

城見ヶ丘団地の未売却地にふるさと基金を活用し住宅を建設し貸し出す。また、売却の場合は長期返済計画を組み、対応する考えはないか伺いたい。

答

建設課長 城見ヶ丘団地は現在9区画残っているが、土地を売却することが前提であり、品川・羽田・大多喜間の高速バスも運行し条件が良くなったことから引き続き販売努力をしている。また、ふるさと納税

を利用し住宅を建設することも一つの方策として承りたい。

問

世帯増プロジェクトを組織し、若者が安心して住めるような企画を立ててはどうか。

答

企画財政課長 人口の定住化には、地方創生で実施しているソフト事業だけでは難しい問題もある。定住化には行政だけでなく産官学金労言一体となつて地域の方と協働することが必要である。

問

4月3日に渡辺正行氏がコント大会を開催される予定で私もうれしく思っている。

そこで、渡辺正行氏に協力していただき、

答

町長 今回のイベントに限らず婚活などいろいろな面で協力していただき、人口減少を止めていきたい。

※産官学金労言とは

産業界・町や国の行政機関・教育機関・金融機関・労働団体・メディアのこと。



ふるさと感謝券について

企画財政課 長
ふるさと納税の趣旨に逸脱しないように改善を図った



吉野 一男 議員

問 ふるさと納税が多
く入ったことで地
方交付税が減額される
ことはないのか。

答 企画財政課長
ふるさと納税は寄
附金であるため普通交
付税の収入に加算され
ることはないが、需要
の中に地域経済・雇用
対策費という項目があ
り、経常態様補正係数
として使用され、仮に
寄附金16億円で計算す
ると174万4千円減
額になる。

問 ふるさと感謝券に
ついてインター
ネットオークションで
転売されるケースが相
次いでいる。総務省は
地域振興の趣旨から外
れているとしているが、
町としての対応を伺い
たい。

答 企画財政課長
町のふるさと感謝
券については、総務省
から、換金性が高いこ
とや町の特産品以外の
物が購入できることに
ついて助言を受け、ふ
るさと納税の趣旨に逸
脱しないように改善を
図った。転売禁止の注
意事項を記載し、感謝
券の返礼割合を7割か
ら6割に引き下げ、上
限を6万円とした。

問 町長が4日間不在
にし、海外へ行っ
ていたが、なぜ職務代
理者を置かなかったの
か。

町長が4日間不在にし、海外へ行っていたが、なぜ職務代理者を置かなかったのか。

答 総務課長
今回の不在期間は
4日間でのうち休日
が2日間あり、不在期
間が短く、また、旅行
先が台湾ということで
携帯電話等による通信
も十分に可能であるこ
とから、「事故がある
とき」に該当しないと
判断し、職務代理者を
置かなかった



ふるさと感謝券の見本

改良土を町条例で規制できないか

環境水道課 長
規制に向けて進めている。



吉野 信一 議員

問 改良土埋立て問題
について久我原地
先のその後の経過につ
いて伺いたい。

答 産業振興課長
県の夷隅農業事務
所と協議し今後の動向
を注視している。町と
しても現地を調査した
結果、農地として使用
されていることを確認
しており、目立った異
状はない。今後も関係
機関と協議し注視して
いきたい。

の後の経過について伺いたい。

答 産業振興課長
昨年に開発業者と
地権者、町建設課によ
る境界確定の立会いを
行なったが、赤道を挟
むように板谷区の共有
地があり、その土地を
含む境界の確定が進ん
でおらず、事業が進ん
でいない。

問 協働の町づくり
についてどのように
考えているのか伺いた
い。

答 企画財政課長
人口減少が進み、
行政主導の町づくりは
限界を迎えるため、住
民参加や協働での町づ
くりの重要性が増して
くる。

問 今後、町の条例で
改良土を規制する
考えはないか。

答 環境水道課長
土砂等の埋立て区
域の面積が3平方
メートル以上は県の条
例、3平方メートル
未満は町の条例で規制
している。

現在、現在の条例では改良

問 板谷地先の林地開
発行為についてそ

現在の条例では改良

女性が働きやすい環境づくりを

総務課長

地方公務員法に配慮し環境づくりを進めていきたい



根本 年生議員

問

早期に退職する女性職員が多く50代の一般行政職の女性がほとんどいない。優秀な人材を失うことは町にとって大きな損失である。活気のある社会の実現を目指し、女性活躍推進法を適用して職員が働きやすい環境を整え女性の活躍を推進すべきではないか。

答

総務課長

女性が活躍する職場はつくっていかねばならないと考える。地方公務員法の規定に基づいて平等の取扱い

や成績主義などに配慮して環境づくりを進めていきたい。

問

結婚した時に転出するか迷う人が多いと思う。その際とりあえず町のアパートに居住してもらうため新婚世帯家賃補助制度を設けてはどうか。

答

企画財政課長

一時的な補助では効果が薄くなる懸念される。効果的な事業とするには継続的に実施する必要があり、財源の確保も必要であるため関係課と協議していきたい。

問

大多喜高校が定員割れの状況である。定員割れが続くと統合

によりなくなる危険性が高まると思われるが如何か。

答

町長

町としても支援できることはないか校長や進路指導担当と話をしている。大多喜高校を何としても守るという強い決意で支援する。

問

城下町案内希望者が急増している。観光客をもてなすため案内人の方々は頑張っているがその人数が足りないのではないか。

答

産業振興課長

大変厳しい状況であることは十分認識している。養成講座の参加者の中から、一日も早く案内人として協力いただける方が育つよう、今後も工夫していきたい。

夷隅郡町村議会議長会議員研修会 開催

議会活動報告



平成28年2月5日、夷隅郡町村議会議長会議員研修会が、大多喜町中央公民館で開催されました。研修会では、株式会社ぎょうせいの原田謙氏を講師に招き、「マイナンバー制度について」をテーマに、御宿町・大多喜町の議会議員及び幹部職員が受講しました。

研修の内容は、平成28年から始まったマイナンバー制度のメリット、デメリットを含めた制度の説明と、これからどのようなことに制度の利用拡大が予定されているかなどの説明がありました。

マイナンバー制度は大多喜町民はもとより日本全国



研修を受けている様子

で関心の高い制度であり、議員としてもよく理解をしなければならぬ制度です。

今回の研修で新しい制度の知識を深めるとともに、議員として学ぶことの必要性を再認識いたしました。

みんなの 年金

国民年金保険料「後納制度」について

過去5年以内に納め忘れた国民年金保険料を納付することで将来の年金額を増やすことができる「後納制度」が平成27年10月から3年間限りの特例として開始されました。

なお、老齢基礎年金を受給している方などは、後納制度の利用はできません。後納制度を利用するには、申込みが必要です。

詳しくは、国民年金保険料専用ダイヤルまたは千葉年金事務所へお問い合わせください。



○問合せ

国民年金保険料専用ダイヤル ☎0570-011-050
千葉年金事務所 ☎043-242-6320

大多喜町地域包括支援センターだより 107

◆認知症啓発講演会を行いました◆

3月5日（土）、大多喜町中央公民館にて「認知症の方を地域の人たちで支えるために」と題し、市原鶴岡病院の小河直之先生による講演会を開催しました。

小河先生からは、認知症についての説明からはじまり、暮らしの中での認知症の方への対応方法について、わかり易く図解を用いてお話いただきました。また、認知症の方とその関係者を取りま

く課題に対し、相談窓口や支援制度についてご説明をいただきました。

参加者からは「近所にいる認知症の方の症状と、先生の説明が一緒だったので接し方に自信をもてるようになった」「自分も家族も認知症になるかもしれない。認知症の方の症状を理解することの大切さを知った」などの感想がありました。



▲講師の小河直之先生



▲真剣に受講する参加者の皆さん

町では、認知症の方を見守るための「認知症サポーター養成講座」を19年度よりスタートし、延べ600名の方が受講されました。

地域包括支援センターでは、これからも地域で支え合える関係づくりを目指し取り組んでまいります。

担当 地域包括支援センター（健康福祉課 介護保険係） ☎82-2168（内線267）



6～7月

健康カレンダー

(保健事業予定表)

●申込み・問合せ●

健康福祉課 保健予防係
☎ 82-2168 (内線 263～265)

☆子どもの事業☆

行事名	日 時 ☆受付時間	場 所	対 象 者
乳幼児相談	6/1	保健センター	乳幼児とその保護者（対象月の平成27年5月、10月、平成28年1月生まれの方には個別に通知します）
	7/6		乳幼児とその保護者（対象月の平成27年6月、11月、平成28年2月生まれの方には個別に通知します）
1歳6か月児健診	6/16	保健センター	平成26年10月1日～平成26年11月30日生まれの方
3歳児健診			平成24年11月1日～平成24年12月31日生まれの方
おひさまキッズ	6/21 7/19	保健センター	成長発達で心配のある乳幼児とその保護者 子育てのことで相談がある保護者と乳幼児
赤ちゃん計測会	7/22	保健センター	生後1～3か月のお子さんとその家族（対象者の方には個別に通知します）
離乳食教室	6/8	保健センター	乳幼児（平成27年7月、8月生まれ）とその保護者（対象者には個別に通知します）

☆大人の事業☆

行事名	日 時 ☆受付時間	場 所	対 象 者
体力測定会	7/15・29	保健センター	詳細は7月号に掲載します
おおたきウォーク♪	6/21	旧総元小学校	ウォーキングを行いたい方（3～4km程度歩きます）※雨天中止

☆高齢者の事業☆

行事名	日 時	場 所	対 象 者
からだいきいき塾	6/3・17・ 7/8・29	老人福祉センター	※事前に申し込まれている方
大人の脳トレ教室	6/3・10・ 17・23		

夷隅健康福祉センター 健康相談日程表

事業名	開催日	受付時間	担当課	備考
精神保健福祉相談 (心の健康相談)	毎月第１・第３木曜日 6/2・16・7/7・21	14:00～15:30	地域保健福祉課	※予約制
DV相談	電話相談(月曜日～金曜日) 面接相談(毎週水曜日)	9:00～17:00		専用電話(73-0801) ※面接は予約制
障害のある人への 差別に関する相談	月曜日～金曜日			専用電話(73-4630)
エイズ相談 HIV抗体検査	毎月第１・第３月曜日 6/6・20・7/4	9:30～11:00	健康生活支援課	※予約制(無料・匿名)

【お問い合わせ】

〒299-5235 勝浦市出水1224 夷隅健康福祉センター

TEL：73-0145 FAX：73-0904

mail：isumiho@mz.pref.chiba.lg.jp HP：http://www.pref.chiba.lg.jp/kf-isumi/index.html

子育て通信 ②7

出前保育(子育てキャラバン隊ピヨちゃん)に
遊びに来ませんか!!

♪今年度は新たに「旧老川小学校」での出前保育が増えました♪

「出前保育」では保育士が「子育てキャラバン隊ピヨちゃん」として、地域の集会場等に伺わせて頂き、歌やふれあい遊び、簡単な製作等、楽しい保育を開催します。ご家族どなたでも、お子さんや、お孫さんと一緒に参加でき、各場所、どの地域の方でも利用可能です。

予約制ではありませんので、是非遊びに来て下さい。

出前保育 月1～2回

時 間 午前10:00～11:00

『上瀑ふれあいセンター』『総元・味の研修館』

『つぐみの森保育園』『旧老川小学校』

○つぐみの森保育園と旧老川小学校は外遊びが可能です。

○詳しくは子育て支援課、各保育園までお問合せ下さい。

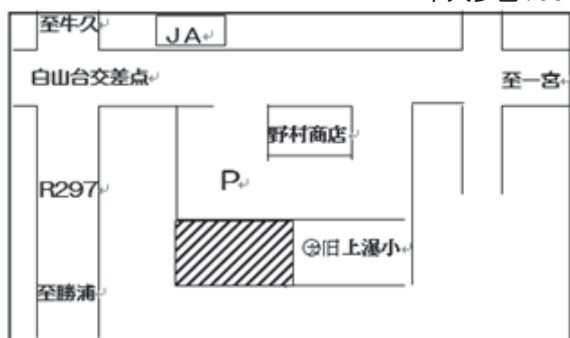
子育て支援課 (82) 2152

みつば保育園 (82) 5530

つぐみの森保育園 (83) 1411

ふれあいセンター

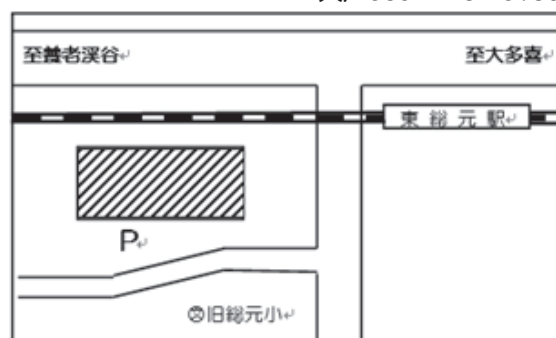
下大多喜100



5/10 (火)・7/5 (火)・9/6 (火)・11/8 (火)・1/17 (火)

味の研修館

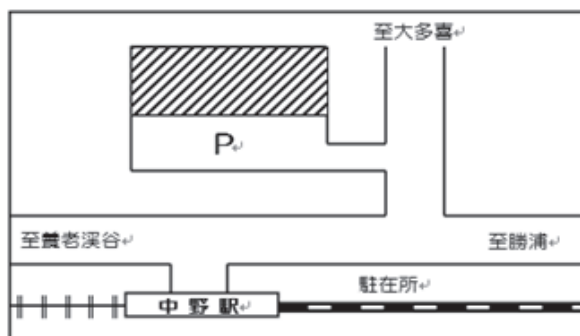
大戸589 ☎82-5130



5/17 (火)・7/12 (火)・9/13 (火)・11/15 (火)・2/7 (火)

つぐみの森保育園

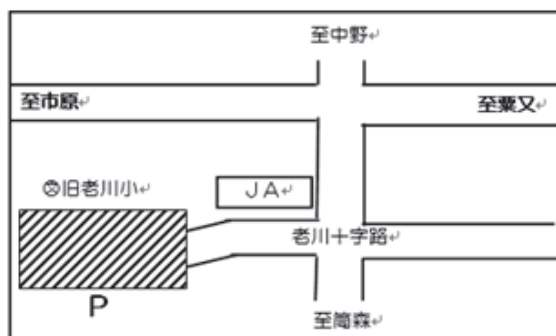
中野260 ☎83-1411



6/7 (火)・8/2 (火)・10/4 (火)・12/6 (火)・2/14 (火)

旧老川小学校

小田代535



6/21 (火)・10/18 (火)・2/21 (火)



西小学校
6年
み さ き
君塚 美咲 さん

私の夢は、小学校の先生になることです。今まで担任してくださった先生は、みんな明るく楽しい先生でした。私も先生になったら、子どもたちと楽しく過ごしたいです。



西小学校
6年
あ さ ひ
鎌田 朝陽 さん



ぼくは、今野球チームに入っています。今はまだ下手だけど、たくさん練習をして上手くなり、プロ野球選手になるのが将来の夢です。

わたしたち 歯っぴいチャイルド

4月14日(木)に、保健センターで行われた3歳児健診で、むし歯のなかったお子さん5名を紹介します。



船山 しょうた
奨太ちゃん
(横山)



関 るさい
瑠才ちゃん
(下太多喜)



西尾 あやね
綾音ちゃん
(猿稻)



君塚 かい
海斗ちゃん
(市川)



伊嶋 あいな
愛凼ちゃん
(横山)



おめでとう6月生まれ

- 誕生日の思い出に(3歳までのお子さん)
- 掲載希望者は誕生月の2か月前までにご連絡ください。 ☎82-2111

磯野 そうま
蒼馬 ちゃん(2歳)
(田丁)
(史明さん・涼子さんの長男)

(ママからの一言)

乗り物とお姉ちゃん達が大好き! 強く心優しい男の子に育ってね。



三宅 かほ
夏帆 ちゃん(1歳)
(松尾)
(健太郎さん・恵理華さんの長女)

(ママからの一言)

動物が好きで、見かけると元氣いっぱいにはしゃぎする夏帆ちゃん。猫にパンチをされても喜ぶほどの愛猫家♥(笑) たくさんお友達をつくって、人の気持ちに寄り添える優しい子になってね。



千葉県行政書士会長夷支部による無料相談会

日にち 7月17日(日)

時間 10時から16時まで

場所 大多喜老人福祉センター

相談内容

- ・相続全般
- ・遺言
- ・農地法関係手続
- ・成年後見
- ・各種許認可申請

その他、なんでもご相談になってみてください。当日ご来場できない方につきましては、お電話でのご相談も無料でお受けします。

また、ご連絡いただければお伺いします。

※相談日当日は予約制ではございません。

問合せ 千葉県行政書士会長夷支部 副支部長 二階堂 高史

☎0475-44-4622

風しん抗体検査の無料実施について

次の①～⑤の全ての要件を満たす方は、千葉県が委託した病院や診療所で風しん抗体検査を無料で受けることができます。(※実施期間は平成29年3月31日までとなります。)

①千葉県内市町村に居住地(千葉市・船橋市・柏市を除く)を有している、②妊娠を希望する女性(19歳以下で未婚の方は保護者の同意が必要です)、③過去に風しん抗体検査を受けたことがない、④過去に風しん予防接種をうけたことがない、⑤過去に風しんにかかったことがない

※詳しくは、千葉県ホームページ(URL:<http://www.pref.chiba.lg.jp>)をご覧ください。

平成28年度「かむ子・のびる子・元気な子」料理コンクールの実施

外食の機会の増加や加工食品への依存の増加など食生活が多様化する中で、幼児期からの規則正しい食生活と丈夫な歯でゆっくりかむことへの習慣づくりを奨めるため「健康かみかみ弁当」の作品を募集し、優秀なものを選びこれを普及します。

応募資格 千葉県内に在住・在勤・在学されている方、コンクール当日(11/20)に参加可能な方

応募方法 所定の応募用紙にお弁当2人分の献立を記入のうえ、自分で作ったお弁当1個分の写真を添えて応募してください。

締切り 9月16日(金)

主催 千葉県歯科衛生士会

※問合せはFAXで千葉県歯科衛生士会

【FAX】043-241-9903

【HP】<http://www.chiba-dha.net>

「不法電波はいけません」

総務省では、6月1日から10日までを「電波利用環境保護周知啓発強化期間」として、電波を正しく利用していただくための周知・啓発活動及び不法無線局の取締りを強化します。

電波は暮らしの中で欠かせない大切なものです。電波のルールはみんなで守りましょう。

問合せ

関東総合通信局

不法無線局による混信・妨害

☎03-6238-1939／テレビ・ラジオの受信障害

☎03-6238-1945／地上デジタルテレビ放送の受信相談

☎03-6238-1944

善意の心を ありがとうございます

《大多喜町ふるさとづくり寄附金(4月分)》

・申込件数 1,029件

・申込金額 68,418,000円

・なお、ホームページには寄附を公表してもよいという方の氏名を掲載しています。こちらをご覧ください。

《熊本地震災害義援金》

渡辺健二様・手島弘敬様

村野豊様・森利道様・鈴木政雄様

川畑筈出荷組合様・金森敬様

小高慶二様・小高登代様

(有)横堀モータース様

下飯和美様・玉塚嗣雄様

大多喜町民生委員児童委員協議会様

中村光江様・西部田区様

小柳隆司様・岩瀬勝司様

黒川由太郎様・麻生弥様

麻生喜弘様・匿名(12名)

老川出張所募金箱

西畑出張所募金箱

大多喜町役場募金箱

大多喜町社会福祉協議会募金箱

※この他に郵便局などから直接送金された方もいます。

《東日本大震災義援金》

コレット商事(有)

取締役 岩瀬秀子

お客様201名様

町長日誌(4月)

辞令交付式

教育委員会委員任命式

消防団長辞令交付式

さくら祭り

ユニセフ・ラブウォークIN大多喜

みつば保育園入園式

国会議員要望活動(地籍調査・高速バス)

春の交通安全運動出動式

JAいすみ小学生用教材贈呈式

西中学校入学式

西小学校入学式

慶応義塾大学訪問

品川区役所訪問

町食生活改善協議会総会

中房総観光推進ネットワーク協議会総会

町校長会・教頭会合同懇談会

ムサコたけのこまつり

関東ブロックB&G地域海洋センター連絡協議会総会

議会議員全員協議会

区長会連合会会議

市町村長会議

県庁訪問

町商工会青年部通常総会

夷隅郡市広域市町村圏事務組合

第2回管理者副管理者会議

町老人クラブ連合会総会

川の手荒川まつり

29 28 27 26 25 22 20 19 17 15 14 13 11 8 7 6 5 4 3 2 1
日 日

INFORMATION

インフォメーション

募 集

男性のための料理教室
参加者募集

食は人生の核の1つ。食べることは生きることの喜びであり、作るとは生涯の趣味にもなり得ます。「男子厨房に入るべからず」はもう古いのです！どんどん厨房に入り、料理を作って楽しみましょう♪

対象 町内在住の男性の方
日時 7月14日(木)10時から13時まで
場所 中央公民館
参加費 500円

申込締切り 7月1日(金)
申込みは、各地区の食生活改善会員、もしくは役場健康福祉課までお願いいたします。

主催：大多喜町食生活改善協議会
問合せ 健康福祉課 保健予防係
☎82-2168

お 知 ら せ

5～6月県民の森行事予定

『梅収穫体験』
日にち 5月28日(土)、6月4日(土)、6月11日(土)

時間 9時30分から11時30分まで
(雨天中止)

実施内容 梅果実の収穫を体験する
募集人員 各10名
参加費 500円

『下駄教室』
日にち 6月18日(土)
時間 9時30分から11時30分まで

実施内容 手作りの下駄を制作する
募集人員 10名
参加費 1500円
問合せ 大多喜県民の森管理事務所
☎82-3110

第1回歴史研究講座

日にち 6月11日(土)
時間 13時30分から15時まで
場所 中央公民館研修室
演題 「真田氏と本多家」
講師 丸島和洋先生 国文学研究資料館助教
NHK大河ドラマ「真田丸」の時代考証担当者
受講料 1,000円(会員は無料)
問合せ 上総大多喜城立葵の会事務局
☎82-2196

献血の実施について

日にち 6月5日(日)
場所 おおたきショッピングセンター・オリブ
受付時間 10時から11時45分および13時から16時まで
問合せ 千葉県赤十字血液センター
☎043-241-8332

シニア従業員のお仕事説明会
in 大多喜

大多喜町と協定を結び、高齢者の見守りや雇用促進などを推進するセブーン・イレブンが、いすみ・勝浦・大多喜・御宿の4市町合同で仕事説明会を開催します。
日時 6月17日(金) 13時から15時まで
会場 大多喜町中央公民館ホール
費用 無料
対象 おおむね60歳以上のシニア

の方(年齢制限なし)

定員 40名
申込み 産業振興課 商工観光係
☎82-2176

《みんなの味方
住宅用火災警報器》

住宅用火災警報器の設置が義務付けられ10年が経過しました。警報器が設置されて以降、火災の死者は減少しています。

家族の身を守るだけでなく、周囲にも早期に知らせることができまますので、まだ設置されていないご家庭はお早く設置しましょう！！

全国統一防火標語
「消しましょう その火その時 その場所で」

問合せ 夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部予防課
☎80-0132

「地元の踊りをみんなで踊る会」
練習日定

日時
6月11日(土) }
6月21日(火) } 19時30分から
7月 2日(土) } 21時まで
7月19日(火) }
7月30日(土) }
8月27日(土) }

練習場所
農村コミュニティーセンター
お誘い合わせのうえご参加ください。
はじめての方は事前に練習日を設けます。ご連絡ください。
問合せ 柴崎 ☎83-1063

感謝伝葬

旅立たれた方へのほんとうの手向けは、悲しみよりも感謝の心…



県内 400 の提携店にて様々なサービスが受けられる！

明日は明日 会員募集中！！

★入会金 1万円は全て金券にて還元

★基本コースの 20% 割引

その他にも様々な特典があります！！



株式会社 アスカ佛商

大多喜法輪閣

大多喜町森宮 358-1 TEL: 0470-80-0200

千葉司法書士会会員
司法書士 江沢正明事務所

相続登記はお済みですか！

相談無料 土日祝日OK
TEL 0470-62-5286
FAX 0470-62-5287
大多喜町西部田 106 番地

新刊紹介

- ・九十九藤 (つづらふじ)
西條 奈加 著
- ・同じ夢を見ていた
住野 よる 著
- ・死んでいない者 滝口 悠生 著
- ・戦場のコックたち
深緑 野分 著
- ・異類婚姻譚 本谷 有希 著

おすすめ本

若冲

澤田 瞳子 著

世に二つとない絵を描く画人、その名は伊藤若冲。池大雅、円山応挙、与謝蕪村、谷文晁、市川君圭…絵師たちの運命が京の都で交錯する。『オール讀物』掲載作品を単行本化。

本だな



町立図書館
天賞文庫だより
☎82-2459

6月の休館日

6日・13日・20日・
27日・30日

(図書整理日)

※祝日は開館していま
すのでご利用ください

新譜紹介

- ・【CD】
- ・超いきものばかり
～てんねん記念メンバーズBESTセレクション～
いきものがかり 演奏
- ・DEBUT AGAIN 大滝 詠一 演奏
- ・ナッシング・ハズ・チェンジド
～オールタイム・グレイテスト・ヒッツ
デヴィッド・ボウイ 演奏

おはなし会・えいが会

日時：6月19日（日）

午前10時30分から(おはなし会)・
午後2時から(えいが会)

場所：大多喜図書館

おおたき文芸

俳句

花のトンネルローカル列車過ぎ行きぬ

角田 和也

忠朝公の墓前に赤き椿落つ

鋤柄 直紀

はらはらと千鳥ヶ淵の桜散る

塩田 昭子

春田打つ水面に映る野山かな

井守 千鶴子

夕東風の川土手独り下校の子

伊吹 万里

短歌

浦島の話でいつも眠りたる

鈴木 政雄

孫の任地は赤道こえて

父母の墓参にすれば境内に

永野 雅子

古木の梅の香りただよふ

歩かんと独り居のつれ誘ひ合ひ

樋口 松枝

薄道ゆく会話のはづみ

わが山に雌を追ひつつ来し鹿か

本吉 得子

その声遠し風のわたれば

音もなく降りつく雨に枯れ庭の

吉野 芳子

木瓜のつぼみが日毎ふくらむ

いすみ大会入賞歌

6月 June

みなづき
水無月

1	水	リズムウォーキング教室 14:00～ 海洋センター体育館	(可燃)
2	木		(びん)
3	金		(可燃)
4	土		
5	日	子ども習字教室 10:00～ 中央公民館 体力・運動能力調査 9:00～ 海洋センター体育館	
6	月	心配ごと相談(日常生活上の相談) 9:00～12:00 福祉センター	(可燃)
7	火	出前保育 10:00～ つぐみの森保育園	(不燃)
8	水	リズムウォーキング教室 14:00～ 海洋センター体育館	(可燃)
9	木		(ペット)
10	金	あかちゃんトット(ベビーダンス) 10:00～ つぐみの森保育園	(可燃)
11	土		
12	日		(休日受付)
13	月		(可燃)
14	火	あかちゃんトット(ベビーマッサージ) 10:00～ みつば保育園 心配ごと相談(結婚相談、人権相談、行政相談、年金相談、労災・雇用保険相談、(ペット)交通事故相談) 10:00～15:00 福祉センター	
15	水	リズムウォーキング教室 14:00～ 海洋センター体育館 にこにこ教室 10:30～11:30 みつば保育園	(可燃)
16	木		(紙類・衣類)
17	金		(可燃)
18	土		
19	日	おはなし会 10:30～ えいが会 14:00～図書館 子ども習字教室 10:00～ 中央公民館	
20	月		(可燃)
21	火	出前保育 10:00～ 旧老川小学校	(ペット)
22	水	リズムウォーキング教室 14:00～ 海洋センター体育館	(可燃)
23	木	農業委員会 14:00～ 大会議室	(缶類)
24	金	ぬくもり給食会 11:30～ 福祉センター	(可燃)
25	土		
26	日		
27	月	心配ごと相談(日常生活上の相談) 9:00～12:00 福祉センター	(可燃)
28	火	トットくらぶ 9:30～ みつば保育園	(ペット)
29	水	リズムウォーキング教室 14:00～ 海洋センター体育館	(可燃)
30	木		(不燃)

ごみ収集日：可燃⇒可燃ゴミ、紙類・衣類⇒新聞紙・雑誌・ダンボール・衣類等、缶類⇒スチール・アルミ・一斗缶等、ペット⇒ペットボトル・食用廃油・プラマーク製品、不燃⇒その他不燃ゴミ(ガラス・金属・ポリ容器等)、びん⇒飲用できるびん

人口と世帯

平成28年5月1日現在
人口 9,593人 (－20)
男 4,685人 (－8)
女 4,908人 (－12)
世帯数 3,833世帯 (－5)
()は、前月比

交通事故発生状況

4月中(人身事故件数)

発生件数 0件 (6)
死者数 0人 (0)
傷者数 0人 (9)
()は、1月からの累計

おおたき 119(4月中)

火災件数 1件 (2)
救急件数 46件 (167)
内訳 { 交通事故 7件 (16)
急病 19件 (102)
その他 20件 (49)
()は、1月からの累計

慶 弔(4月届)

出生 2人
死亡 8人

転出入(4月届)

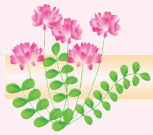
転入 18人
転出 32人

刑法犯認知件数(4月中)

25件(+5)
県内54町村中ベスト8位
()は、前年比

◆当番医の紹介◆

《夜間・日曜・祝日など》
夷隅郡市広域市町村圏
事務組合消防本部
☎80-0119



レンゲ祭りが開催されました

・ 下大多喜 ・

4月29日（金・祝）に下大多喜で、「下大多喜レンゲ祭り実行委員会」主催によるレンゲ祭りが開催され、桃色に染まる田んぼには多くの来場者が訪れました。会場では、新鮮な農産物や地域の魅力を生かした加工品の販売、大多喜かぐや蓮によるよさこいの披露、おたっきーとのじゃんけん大会などが催され、大勢の人の笑顔であふれていました。

都市部と農村部の交流の場としても機能し、地域活性化を目的としている地域主導の今回のお祭り。実行委員長の浅野さんは、「都市部から人もきて、地元の特産品もPRできて大盛況となりました。今後も継続して実施していきます！」と力強く話していました。



【藤 しだれ咲く】

大多喜写真同好会

鈴木 由里子さん（平沢）

ギャラリー

